

竹田小学校最後の新入生を迎えて

10日、あたたかい春の日差しに包まれて、11名の新入生を迎え、令和5年度竹田小学校入学式を行いました。

感染症対策として換気を徹底したうえで、1年生・在校生ともにマスクなしで行いました。また、自治振興会長様、同窓会会長様、駐在所様、子ども園様、PTA会長様の5名を4

年ぶりに来賓におかえての式となりました。

私からは、1年生に向けて以下の3つのことを話しました。

一つ目。学校は、勉強や遊びをしながら、自分でできることを増やしていくところです。そのためには、いろんなことに挑戦しましょう。はじめてのことや、できるかどうかわからないなあと思うことでも勇気を出してやってみてください。先生もお友だちも頑張っているみなさんを応援してくれます。

二つ目。もし困ったことや心配なことがあったら、先生に「困っています」と伝えましょう。篠倉先生の他にもみなさんのことを見てくださる先生がいらっしゃいますから、きっと、どうしたらいいか一緒に考えたり、助けてくださったりしますから、安心してください。

三つ目。お家に帰ったら、家の人に今日学校であったこと、お友だちと遊んだ話など、たくさんお話ししましょう。みなさんが「今日こんなことがあって楽しかった」と話をすると、お家の人は嬉しい気持ちになります。今日もお家に帰ったら入学式の話聞かせてあげてくださいね。

さあ、今日から、今、お話しした三つのことを頑張っていきましょう。



また、保護者の皆様には以下のお願いをしました。今後１年生を含め 78 名の子どもたちがふるさと竹田で、人とかかわりながら成長するそんな学校づくりを取り組んでいきます。



小学校は子どもたちが自分でできることを増やしていく場です。

しかし、長く続くコロナ禍で、子どもたちも不安な気持ちを持って生活してきたのではないかと推察します。また、今日からは、新しい環境での生活が始まることで、楽しい気持ちもたくさん持っていることでしょうが、学校生活になれるためには当然時間がかかりますし、不安な気持ちになることもあろうかと思っています。

ご家庭では、そんなドキドキを乗り越えようとしているお子様の話を十分聞いていただきますようお願いいたします。そして、「すごいね」「大丈夫だよ」と



優しい声をかけたり、スキンシップをたくさんとるなどして、お子様を安心させてあげてください。ご心配な点がありましたら、お気軽に学校にお尋ねください。学校とご家庭は、お子様を真ん中におき、よりよい方向へと導くパートナーです。「対話」を大切に、喜びも、そして、困ったときや悩んだ時こそ分かち合える関係でありたいと思います。どうぞよろしくお願い致します。